

資料提供	
令和4年3月2日	
担当課 (担当者)	教育人材開発課 (吹野)
電話	0857-26-7530

鳥取県教育委員会事務局教育人材開発課における個人情報流出について

公立小・中・義務教育学校の令和3年度末退職予定者を対象に Google フォームを使って行ったアンケートにおいて、回答者の名前が他の回答者に閲覧できる状態であったことが判明しましたので、その状況等について報告します。

1 発覚日時

令和4年2月28日（月）午前9時頃

2 アンケートの概要

- 令和4年2月18日（金）に教育人材開発課より各公立学校長を通じて、令和3年度末退職予定者に退職後の動向に関するアンケートを依頼。
- 各学校長から、自校の退職予定者に書類（アンケートページに入るためのQRコードと回答方法を記載）を配布。
- 退職予定者が、各自 Google フォームで回答。

3 発覚の経緯

- 回答後の画面に「前の回答を表示」というボタンがあり、2月28日に回答をした者の一人がクリックしたところ、回答結果の一覧が表示された。具体的な回答内容は表示されていないが、アンケートに回答した方の氏名が閲覧できる状態となっていたため、校長へ報告した。
- 校長から2月28日に「退職予定者対象のアンケートで、回答者の名前が閲覧できる状態になっている。」という指摘があり発覚した。

4 誤って流出した情報と閲覧可能であった期間

- アンケート回答者（退職予定者）の氏名（99名）
- 令和4年2月18日（金）午前9時15分頃～2月28日（月）午前9時30分頃

5 原因

- アンケートの設定において、「結果の概要を表示する」がONになっていた。
- 初期設定はOFFになっているが、担当者が誤ってONに操作したことから、アンケート結果の概要が回答者と共有されることになったと考えられる。

6 対応状況

- 2月28日（月）午前9時30分時点でアンケートに回答していた該当者（79校99名）に対して状況を説明し、謝罪した。

7 再発防止策

- アンケートを作成した際には、複数名でテスト登録し、web 上での動作確認について、細部にわたって複数名で行う。
- 設定画面で設定状況を複数名で確認する。